

【Enactus Japan 国内大会2015参加要領】

2015年 5月

Enactus Japan

en•act•us

学生、大学機関、ビジネスリーダーが協力しあい、起業家的アクションで生活を変化させ、より良い持続可能な世界を創るために行動するコミュニティです。

Entrepreneurial (起業家的な)?

機会、チャンスを見つける目を持ち、そこから価値ある物を生み出す才能を持つ
having the perspective to see an opportunity and the talent to create value from that opportunity;

Action (行動)?

結果が保証されていなくても、とことん物事を行う意欲と決意
the willingness to do something and the commitment to see it through even when the outcome is not guaranteed

Us (コミュニティ)?

重要な形で繋がっているとそれぞれが感じる人の集まり:大きな全体に属する個人
a group of people who see themselves connected in some important way; individuals that are part of a greater whole.

Enactus Japan国内大会2015 参加要領

1. 目的

Enactus(エナクタス)は、世界36ヶ国の1,700を超える大学で、70,500人以上の学生が参加する次世代のビジネスリーダー育成を目的とした教育プログラムです。(数字は全て2014年5月時点)

Enactusはアメリカ・ミズーリ州に本部を置き、世界各国で多くの企業や個人から資金協力と人的支援を受けて、地域密着・社会貢献型のビジネスを企画・実施することを通じて学生自身の能力向上を図ることをサポートしています。

Enactusには社会的課題を見つけ、ビジネス的手法でその解決方法を考え計画、実施し、その成果を発表する国内大会とワールドカップがあります。Enactus Japanではワールドカップの予選を兼ね、下記の要領で2015年度の国内大会を実施します。

2. 主催 : Enactus Japan

3. 応募資格

- 日本国内の大学・大学院・短期大学に通う学生(年齢・国籍は問いません)。
- チームは同じ大学の学生で編成してください。1チームの構成人数は10名以上を基本とします。
- 一つの大学に複数の独立したキャンパスがある場合に限り、複数チームの参加申込ができます。ゼミ単位、サークル単位などでお申し込みください。なお、一人の学生が複数のチームに同時に参加することはできません。
- 応募にあたっては、指導教官として、1チームにつき1人以上のファカルティアドバイザー(当該大学の教員が望ましい)が必要です。ファカルティアドバイザーは、同時に他チームのファカルティアドバイザーになることはできません。

4. 審査対象

- 学生自身によって、実際のコミュニティ(地域)がもつ社会的な問題・課題を解決するためにビジネスの手法をもって、年間を通じて実行した(継続中でもよい)プロジェクトの成果を審査します。まだ実際に行っていない計画段階のプロジェクトは審査対象となりません。
- プロジェクトを行う対象コミュニティは、必ずしも大学所在地やその周辺を意味するものではありません。県外、海外での取り組みも含まれます。
- 複数の大学や他の団体、企業等と共に取り組むプロジェクトも、それぞれのEnactusチームのプロジェクトとして発表できます。その場合、連携している大学、団体名、企業名などを明らかにして下さい。
- 学校の規模は問いません。またプロジェクトの規模を競うものではありません。
- プロジェクトに対する企業や自治体からの助成の有無に関わらず、審査の対象となります。
- * 詳しくは、**Enactusチームハンドブック2014-2015(補足①)**をご覧ください。
- * プロジェクトが計画中の場合など、応募申込書の記載から要件を満たさないと事務局が判断した場合は、大会に出場することはできません。

5. 国内大会に参加するには

(1) 全体の流れ

① 参加申込

応募締切日(2015年6月12日(金)必着)までに、本紙参加要領に基づきご提出ください。

- 1) **「Enactus Japan国内大会2015参加申込書」《別紙規定》**
- 2) **チームの集合写真**
- 3) **活動中の写真**
- 4) **大学のロゴマーク (イラストレータが望ましい)**
- 5) **Projects_Verification_Form《別紙規定》**
- 6) **Enactus Project Report《別紙規定》**
- 7) **Enactus Active Team Sheet《別紙規定》**

1)は押印の上、PDFをメールで提出してください。(原本は国内大会時に提出してください。)
2)～7)はメールで提出してください。

提出先 : Enactus Japan 野中 宛
電話 070-5400-5626 メール do@enactus.jp

② 国内大会開催

【開催概要】

日時: **2013年7月4日土曜日 10:30 - 21:00(詳細調整中)**

会場: 尼崎市中小企業センター(兵庫県尼崎市昭和通 2-6-68)

午前中に、予選大会を開催し、参加チームの中から決勝大会に進む4チームが選ばれます。
午後には、決勝大会を行い世界大会へ出場する日本代表を決定します。
予選大会・決勝大会ともに観覧は事前登録制です。

● クライテリア(Enactus審査基準)とプレゼンテーションルール

国内大会は、クライテリアにのっとり、**日本語でのプレゼンテーションと日本語のアニュアルレポート(補足②)**を審査します。

★クライテリア(補足③)は以下のとおりです。

【審査基準】

どのチームが最も効果的に、経済的・社会的・環境的に持続可能な手法を用いて人々の暮らしを改善するための起業家的アクションを行ったか。

★プレゼンテーションルール

各チームは、下記の通り**25分間**の持ち時間の中で、プレゼンテーションを行います。ライブプレゼンテーション、質疑ともに日本語をお願いします。

審査には、Enactus Japanにご協力いただいている企業や団体の代表者などがあたります。

- ・セットアップ(パソコン等の準備、審査員へのアニュアルレポートの配布など) 3分
- ・ライブプレゼンテーション 17分
- ・質疑/応答 5分

(2)応募締切日

2015年6月12日(金)まで Enactus Japan必着

国内大会、ワールドカップとも**メンバー登録された方以外は参加できません**のでご注意ください。

6. その他

(1)国内大会の旅費について

- ・国内大会出場チームのうち、尼崎駅までの距離が、大学の本部住所(キャンパスが分かれていて、ひとつのチームとして出場する場合、主に活動しているところを基準とする)から片道101kmを越えるチームについては、1チーム50,000円の移動補助費を用意します。

(2)Enactusワールドカップについて

- ・2015年Enactusワールドカップは**10月14日～10月16日南アフリカ**で開催されます(補足④)。国内大会優勝チームはワールドカップに出場していただきます。ワールドカップ出場メンバーは、国内大会出場時の登録メンバーとします。
- ・ワールドカップへの参加について、1チーム3名+ファカルティアドバイザー1名分(ただし3名に満たないチームはその人数まで)のEnactusワールドカップツアー(Enactus Japan企画)の参加費(現地までの航空運賃・宿泊費含む)をEnactus Japanが支給します。4名を超える学生の渡航費用・宿泊費用、および全学生の現地での食事その他、一切の費用は出場チームのご負担となります。

(3)Enactusチームへのサポート

- ・学内でEnactusチームを公認してもらうための活動(学長、学部長への説明など)について、Enactus Japanはサポートを行います。必要な場合はお知らせ下さい。
- ・Enactus Japanでは、随時、ワークショップなどの学びの機会を提供します。セミナー開催の際は、ホームページに掲載するほか、ファカルティアドバイザーとチームリーダーに通知します。

(4)注意事項

- ・提出された書類の内容に関して、Enactus Japanは一切の責任を負いません。
- ・提出された書類は返却しません。
- ・提出された書類に虚偽の記載があった場合や、プロジェクト実行に際し不適切な行為があった場合は、Enactus Japan国内大会での入賞を取り消す場合があります。

- ・活動における特別なノウハウ・技術等に関しては、法的保護(特許・実用新案登録等の手続き)の申請など、あらかじめ参加者側の責任において行ってください。
- ・それぞれの活動実施にあたっては、法令を遵守し、公序良俗に反しないことはもちろんのこと、商慣習等にのっとり誠実に実行してください。

(5) 個人情報の取り扱いについて

- ・申込書に書かれた個人情報の取り扱いについては、細心の注意を払い対応いたします。
- ・いただいたメールアドレスにはEnactus Japanから連絡をお送りします。また、氏名についてはEnactus Japan国内大会開催のプログラムへの印刷などに活用させていただきます。それ以外の場合において個人情報を提供者の同意なく第三者に提供・開示することはありません。

7. 応募に関する問い合わせ及び提出先

担当: Enactus Japan 野中 光 (事務局)

〒670-0922 兵庫県姫路市二階町79番地 レウルーラ姫路二階町3階

TEL 070-5400-5626

E-Mail do@enactus.jp

URL <http://www.enactus.jp>

アメリカ本部URL <http://www.enactus.org>

Facebook www.facebook.com/EnactusJapan

Enactus Japan国内大会2015 実施の流れ

2015年6月12日

大学チームエントリー締切

・提出書類

- 1)「Enactus Japan国内大会2015参加申込書」《別紙規定》
- 2)チームの集合写真
- 3)活動中の写真
- 4)大学のロゴマーク（イラストレータが望ましい）
- 5)Projects_Verification_Form《別紙規定》
- 6)Enactus Project Report《別紙規定》
- 7)Enactus Active Team Sheet《別紙規定》

7月4日

国内大会開催

- ・プレゼンテーションとアニュアルレポートの審査
- ・日本代表決定

8～9月

プレゼンテーション・ブラッシュアップ

- ・日本代表チームのプレゼンのブラッシュアップ（補足⑤）

10月

日本代表としてEnactusワールドカップ出場

- ・南アフリカ・ヨハネスブルグにて開催（10/14～10/16）
- ・世界36カ国から代表チームが参加
- ・グローバル企業CEOらによる審査
- ・世界各国の学生、企業人らと交流

【補足】

① Enactusチームハンドブック

Enactusでは全世界共通のハンドブック(英語)によって、チームビルディング、プロジェクトの立案方法、実行方法、評価方法、プレゼンテーション方法などを紹介、大学生のプロジェクトの実施を支援しています。Enactusに参加するには、必ずお読みください。

Enactusのホームページ (http://www.voluntary.jp/img/u58464/MI3980177_007E.pdf) からダウンロードできます。

② アニュアルレポートについて (ハンドブックP57)

チームの1年間の活動を日本語でA4サイズ4枚分にまとめてください。様式は自由です。

必ず記載していただきたい事項は、

- ・プロジェクトの概要(対象者、どんなことを行ったのか等)
- ・プロジェクトの成果
- ・プロジェクトの成果とクライテリアとの整合性 です。

2007年～2012年に開催されたワールドカップ決勝進出チームのプレゼンテーションビデオ、およびアニュアルレポートは Enactus 本部のホームページからご覧いただけます。

[http:// http://enactus.org/worldcup/](http://http://enactus.org/worldcup/)

③ クライテリアについて (ハンドブックp66-68)

Enactusでは、活動の指針としてクライテリアを定めています。国内大会、ワールドカップともこのクライテリアが審査基準となります。

④ ワールドカップ参加について

ワールドカップ参加に際し、南アフリカ入国に査証が必要な方がチームメンバーにいる場合、Enactus JapanおよびEnactusより査証取得のための必要なサポートを行います。日本国籍の方の南アフリカへの90日以内の滞在の場合、査証の申請は必要ありません。

なお旅券、査証取得にかかる諸費用は自己負担となります。ワールドカップ参加にあたっての詳細は、国内大会終了後、代表チームのファカルティアドバイザーおよび代表者に随時通知します。

⑤ 日本代表チーム「プレゼンテーション・ブラッシュアップ」について

日本代表チームには、ワールドカップに向けてプレゼンテーション力向上のための機会を提供します。

具体例)事務局スタッフによる過去のワールドカップの情報提供

Enactus支援企業の役員・社員等によるプレゼンテーションのチェックやアドバイス

東京あるいは大阪のいずれか(代表チームの所在地に近い方)で、そのエリアの企業にご協力をいただき開催します。このプレゼンテーション・ブラッシュアップに参加するための交通費は、チームでご負担ください。